

喜界町

図書館だより

7月号



【 通算 第277号 】

2019（令和元）年7月1日発行

〒891-6201

喜界町大字赤連字樋口前30番地

TEL：0997-65-0962

FAX：0997-65-2523

e-mail:kikailib@town.kikai.lg.jp

ブックスタート
図書館からのプレゼント!
(コットンバッグ・絵本)



赤ちゃんと保護者が、絵本を介して一時的に心の触れ合いをつかむ、きっかけづくりのお手伝いをしています。

★（受け取りは0歳児のみ。ブックスタートの文書が届いたのち、図書館にご来館ください。）

特集を組んで図書を紹介しています！

梅雨明けとともに猛暑の到来を感じさせる候となりました。喜界町図書館では、町民の皆様いろいろな本に興味を持っていただけるよう、年間を通してテーマやその時期に合わせた特集を組んで図書の展示・紹介を行っています。展示コーナーは、図書館の入口や中央部などに設置され、テーマ別、行事毎、著者別等の展示を随時行っています。ちなみに本年度はこれまで、「ようこそ喜界島へ!」「決定!本屋大賞」「ゴールデンウィークは図書館へ!」「(新元号に合わせて)古典に触れてみませんか?」「あめ あめ あめ」「梅雨の時期こそ大掃除に最適!」「(訃報)吉沢久子氏」「(訃報)田辺聖子氏」「観光情報誌」「子どもの日」「母の日」「父の日」「歯の衛生週間」等のコーナーを設置してきました。展示された本は借りることもできますので、来館された際はぜひ手にとってご覧ください。



『七夕(たなばた)』 ～七夕の あはぬころや 雨中天～ 松尾芭蕉

「7月7日の夜、天の川にかかるかささぎの橋を渡って、織姫、彦星のふたつの星が出会う」という中国から伝わった伝説と、「水辺につくった棚の上で、衣を織りながら神さまをむかえる」という日本の「棚機(たなばた)つ女(め)」の伝説が合わさり、さらにお盆の行事などが重なって「七夕」が生まれました。もともとは、けがれをはらうための「きよめの行事」だったそうです。

また、喜界町誌によると七夕の昔の様子として、「七夕飾りを作って前庭に掲げる。七夕飾りには短冊もつるす。短冊には『七夕様』『天の川』『銀河』『星祭り』『彦星』『織姫星』などと書いた。そのため一ヶ月も前から字の練習をするものであった。朝早く田芋の葉の露を集めて来て墨をすった。そして、7月13日には、七夕飾りを下ろして、竹と一緒に海に流した。」と記されています。



おしらせ

本は期間内に返却しましょう!

募集中!

読み聞かせボランティアを募集しています。興味のある方は、図書館へ連絡ください。

夏休みは、図書館へ行こう!

ながーい夏休みがやってきます。

海に行ったり家族旅行に出かけたりと楽しい計画をいっぱい立てていることと思います。

そうした中、時には静かで涼しい図書館にも出かけてみませんか。図書館では、いろいろな企画やコーナーを準備して皆様のご来館をお待ちしています。

また、帰省や仕事で一時的に滞在中の方にも図書館資料を貸し出すサービスを行っています。その際は、運転免許証や保険証等身分を証明できるものをご持参ください。

お疲れ様! 職場体験学習

喜界中学校3年の岩井桃花さんと織田生羽さんが、5月22日から5月24日まで喜界町図書館で職場体験学習を行いました。期間中、本の配架やカウンター業務をはじめ新刊のブックコーティング、中学生おすすめの本の展示コーナーの作成などを一生懸命頑張っていました。二人ともお疲れ様でした。下はカウンター業務と新刊の受入装備の様子です。

小・中学生の皆さん! 一日図書館長をしてみませんか?

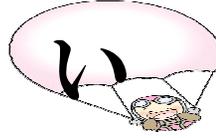
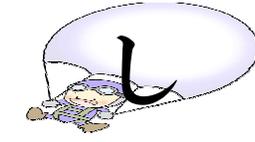
夏休み期間中(7月21日~8月31日)に「一日図書館長」の体験をしてみませんか。活動としては、本の配架やカウンターでの貸し出し・返却作業などを行います。

詳しいことは、夏休みに入る前に各学校へ文書でお知らせします。





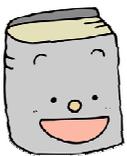
《おとなの本》



《こどもの本》

- ★『同潤会代官山アパートメント』三上延 著 新潮社
昭和と共に誕生し、その終わりに解体された日本最初の近代集合住宅「同潤会代官山アパートメント」。そこに暮らす一家の四世代にわたる歳月を通して、〈心の居場所〉を描く。
- ★『朝嵐』矢野隆 著 中央公論新社
源八郎為朝。武士として生きるため、異常な弓の鍛錬を続けたこの男は、齢十七で九州を平定し、日本を震撼させる。やがて、保元の乱が起こり、為朝の前に平清盛、そして唯一人彼が恐れた兄・源頼朝が立ちはだかる。
- ★『祭り裏』島尾ミホ 著 幻戯書房
祭りの広場からは八月踊りの太鼓の音と歌声が、この事の行われていた間じゅう高く低くずっと聞こえていました。やわらかな日本語散文と南島の言葉で織りなす、島の「夜」にうごめく物語世界。
- ★『転生』笹本稜平 著 双葉社
- ★『ふるさと創世』黒井克行 著 木楽社
- ★『サーフィン・スケードボード・パルクール』ベリンダ・ウィート著 市井良興監訳 カニシヤ出版

- ★『作り直し屋』廣嶋玲子作 佐竹美保絵 静山社
捨てるものならおくれよ。魔法で生まれ変わらすのさ。いらぬもの、捨てたいもの、捨てられないもの、魔法で生まれ変わらせてみませんか？「十年屋」のおばさん魔女・ツルさんの物語。
- ★『2030年のハローワーク』凶子慧 著 KADOKAWA
5人の中学生がバーチャルリアリティーで「10年後の仕事」を体験してみたら…。AIが変える10年後の未来を、ショートストーリーで紹介する。
- ★『なまえのないねこ』町田尚子絵 竹下文子文 小峰書店
商店街で暮らす1ぴきの野良猫は、八百屋や書店、パン屋などの猫が持つ「名前」に憧れている。お寺の猫に「自分で名前をつけよう」と言われ、名前を探すことに。野良猫が「ほんとうに欲しかったもの」とは？
- ★『おきなわが食べてきたもの』上里隆史文 ぎすじみち絵 ボーダーインク
- ★『うみどりの島』あべ弘士絵 寺沢孝毅文 偕成社
- ★『ようかいむらのじごくえんそく』たかいよしかず作・絵 国土社



5月の貸出ベストリーダー3



一般書		児童書		雑誌	
1	いも殿さま 土橋 章宏 /著 東京クライシス 安生 正 /著	1	いちにちおばけ 絵本 おはようあさごはん 絵本 かいけつゾロリけっこんする? 読み物 近づくな! 襲撃危険生物 動物学 のひみつ100	1	週刊文春 4月25日号 文藝春秋 5月号 家の光 5月号
3	宿借りの星 西島 伝法 /著 帰還 堂場 瞬一 /著 呪誤 今野 敏 /著			3	NHKきょうの料理 4月号 暮らしの手帖 2-3月号 クロワッサン 4月25日号

7月

日	月	火	水	木	金	土
6/30	1	2	3	4	5	6
	休館日			資料 休館日	ブック スタート おはなし 会	たなぼた おはなし 会
7	8	9	10	11	12	13
	休館日			団体貸出 (保, 子支援, 早小 学童, てくてく) 回 収 (幼)		おはなし 会
14	15	16	17	18	19	20
	祝日開館日 (海の日)	休館日	移動図書 回収 (早町小)	てくてく 教室来館	子育て支 援出張 訪問	おはなし 会
21	22	23	24	25	26	27
	休館日					おはなし 会
28	29	30	31	8/1	8/2	8/3
	休館日					おはなし 会

※ は、休館日です
 《毎週月曜日・第1木曜日(祝日の時は翌日)》
 ・開館時間 午前10時～午後6時

5月統計	貸出冊数	令和元年度合計
	4,853 冊	7,119 冊
開館日数 (27日)	来館者数	令和元年度合計
	1,075 名	1,965 名

おはなし会・ミニ映画

図書館2階で
毎週土曜日 午後2時～2時40分

★7月6日は「たなぼたおはなし会」
です。お気軽にご参加ください。
午後2時～3時30分 図書館2階

